

# プロダクションエンジニア試験(PE)

## (Software Design & Production Engineer Examination)

### 平成7年度春期から平成12年度春期まで

#### 試験の対象者像

#### 1. 業務と役割

情報システムの開発、運用、保守のいずれか又は複数の業務に従事し、次の役割を果たす。

- (1)アプリケーションエンジニア等が行う外部仕様 / 保守要求仕様の設定に協力するとともに、内部設計 / 内部仕様変更からテスト移行まで、技術面での指導的役割を果たし、情報システムを実現する。
- (2)システム運用においては、システム運用管理エンジニア等に協力して、運用設計を支援し、トラブル発生時には対策の立案とその実施にあたる。

#### 2. 期待する技術水準

システムの開発・運用・保守におけるコンピュータ技術面での中核的人材として、ソフトウェアの品質や保守性を確保しながら、プログラム作成の行えるレベルまで仕様を具体化し、品質保証の観点からテストを実施していく能力を保持している。

また、コンピュータシステム構築上最も頼りになる人材であり、プログラム設計、製造面での技術的な指導ができる。

具体的能力要件として、次のようなものが挙げられる。

- (1)情報処理システムの開発に関する知識及び経験。
- (2)外部仕様書に基づき、システムの内部構造とその仕様を定義する内部設計能力。
- (3)内部設計を基に、標準化、品質、保守性等を考慮したプログラム作成能力。
- (4)テスト計画を作成し、それを実施する能力。
- (5)保守の計画を作成し、それを実施する能力。

#### 3. 経験

アプリケーションシステムの開発、運用、保守のいずれか又は複数の業務について、経験があることを想定する。

## 試験の構成

|                         | 午前 150 分<br>(9:30 ~ 12:00)<br>多肢選択式   | 午後 I 90 分<br>(13:00 ~ 14:30)<br>記述式  | 午後 II 120 分<br>(14:50 ~ 16:50)<br>論述式(事例解析)  |
|-------------------------|---|--|--|
| 出題方針                    | <p>標準カリキュラムの幅広い領域に対応させ、また技術者のもつ全般的能力を評価する問題。</p> <p>1. PEに関する知識・技術。<br/>2. 他の関連する高度人材の知識・技術。<br/>3. PEの基礎的知識である第一種の知識・技術。</p> | <p>プログラム作成の専門家として、業務を遂行する上で必要とされる専門的知識、技術を活用して、実務における課題を解決する能力を評価する問題。</p> <p>ビジネスアプリケーション、またはテクニカルアプリケーションの開発、運用、保守においてデータ構造とアルゴリズム、品質管理等の側面での課題に対する解決能力。</p> | <p>情報処理システムの開発、運用、保守における各プロセスの相互にわたる幅広い課題を解決する専門的知識、実務能力、経験を評価する問題。</p> <p>1. 課題の遂行に当たって必要となる知識、技術を適切に活用していく応用能力。<br/>2. 実際の業務の中で培った実務経験、実務能力を活用して問題を解決していく柔軟な対応能力、解決能力。</p> |
| 出題数と<br>解答数             | 出題数 80問<br>解答数 80問  | 出題数 4問<br>解答数 3問   | 出題数 2問<br>解答数 1問   |
| 受験資格                    | 制限なし  |  |  |
| 業務経歴書                   | 提出の必要なし   |  |  |
| 応募者<br>受験者<br>合格者<br>累計 | <p>応募者: 84,245 名<br/>受験者: 51,769 名<br/>合格者: 4,321 名(合格率: 8.3%)</p>  |  |  |